

木の香園

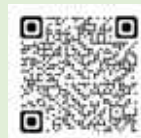
～人権・自立・社会参加～



SAGA2024 全障スポ オープン競技に参加しました！

- ごあいさつ
- 令和6年度事業計画
- お知らせ
- 国スポ・全障スポへの参加
- リハビリ事業開始
- アルミ缶回収、モックカフェ新メニュー

＜社会福祉法人大川市福祉会＞
〒831-0002 福岡県大川市大字下林433-1
TEL 0944-88-8234
FAX 0944-88-8244
MAIL : jiritsu@kinokaen.or.jp
URL : <http://www.kinokaen.or.jp/>
発行責任者 理事長 川野 枝見子



理事長挨拶



「新年度に『笑顔』を向けて」

理事長 川野 枝見子

6月で理事長に就任し、早いもので1年になります。その経験から得られた学びや気づきを通して、新年度に向けてスタートしました。

社会福祉法人大川市福祉会（木の香園）では、障がい者の人権が尊重され、地域社会で自立して生活が送れるように支援や諸事業を行っています。

具体的には、収益を獲得するための意思決定や事業の管理遂行を行い、就労継続支援事業をはじめ、生活支援事業、相談支援事業、共同生活援助事業、自立支援事業、児童支援事業など障がい者のニーズに応じた多種多様な支援事業を行っています。これも一重に関係者のご理解とご支援によるものと感謝申し上げます。

木の香園には、現在、様々な障がいを持たれた方々が元気に通っていただいています。以前、私が利用者の方に「楽しいとか嬉しいとか思う時は、どんな時ですか」と尋

ねたことがあります。すると「職員さんが『笑顔』で自分の話を聞いてくれる時」と答えてくれました。そして『笑顔』は、今日も自分を励ましてくれるから」と聞いた時、私はハッとしていかに『笑顔』が大切なものか気づかされました。

「『笑顔』に向ける刃なし」、「『笑顔』に勝る化粧なし」。人の心を優しくする『笑顔』は、木の香園の中になくはないものであります。

そのような中、木の香園には、記伊本部長、井手・上釜施設長と3人の頼もしい運営責任者がいます。彼らは、理論ばかりではなく、職場での人と人とのコミュニケーションの状況や職場環境等の福利厚生、経営上での観察力など、理事会における質問に対して的確に答えてくれる方々です。新年度もこの3人を含めた素晴らしい職員に支えられ『笑顔』を各支援事業の味付けとして、利用者様が安心して過ごしていただけるように努力してまいります。

「障がい者が持つ強さと優しさが本当の木の香園の味として。」本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

本部長挨拶



「基本理念実現のための 3つの最重点施策」

本部長 記伊 哲也

本年度、本市において第7期大川市障がい福祉計画・第3期大川市障がい児福祉計画が策定されました。目的としては、令和8年度までの3年間で様々な障がい福祉サービス需要に関する数値目標を設定し、その福祉サービス提供体制の確保を目指すものであります。

そのような中、本法人においても第4期5か年計画の2年目にあたり、基本理念実現のため8つの重点施策を掲げました。この重点施策の中で、特に、早急に取り組む必要があると考えるのが次の3つの施策であります。

1点目は、「人材育成」として、利用者やその家族が安心して支援を任せられる職員の育成であります。具体的な施策として、3月に開催する「第2回研究報告会」において、各事業所で利用者のより良い支援のために発表する報告会を設定し、職員自身の職能の開発のために切磋琢磨する研究の場を公開しようとするものであります。

2点目は、「地域連携」の推進であります。市内では、主に大雨水害に対する防災でしたが、能登半島・豊後水道沖と地震が発生する中、あらゆる災害に対して、地域全体で支え合う必要があります。有事の際、法人には、医療・送迎・備蓄力等があり、これらの資源を活かした地域への有効な支援ができますが、逆に地域からも人的支援を仰がなければならない場合もあり、協定は急務であります。

3点目は、「働きやすい職場環境づくり」であります。現在、ふくおか健康づくり事業所宣言を発信し、健康優良法人をめざしています。この実現のため、特に課題である「運動機会の増進」、「女性の健康保持・増進」、産業医の支援も含めた「メンタルヘルス相談」等の取組を進めています。

このことから、基本理念である「人権」「自立」「社会参加」の実現のためには、まず、職人の身体と心の健康であり、それが職員のエンゲージメントの向上につながり、最終的には、利用者への有効な支援になると信じております。

令和6年度 事業計画

令和6年4月～令和7年3月



事業計画わかりやすい版



詳しい事業計画はこちらをご参照ください

基本理念

人としての誇りを大切にし、地域社会で共に暮らせるよう支援します
～「人権」「自立」「社会参加」～

運営方針

- (1)ご利用者が地域社会で自立した生活ができるよう支援します。
- (2)ご利用者の人権を守り、ご利用者及びその保護者の思いを実現するよう支援します。
- (3)職員が健康で安心して働ける職場づくりを行います。
- (4)経営基盤を安定させ、透明性のある組織運営を行います。
- (5)地域のニーズに沿った施設整備を行うとともに、地域社会の一員であることを自覚し、地域貢献に取り組みます。

法人の重点施策

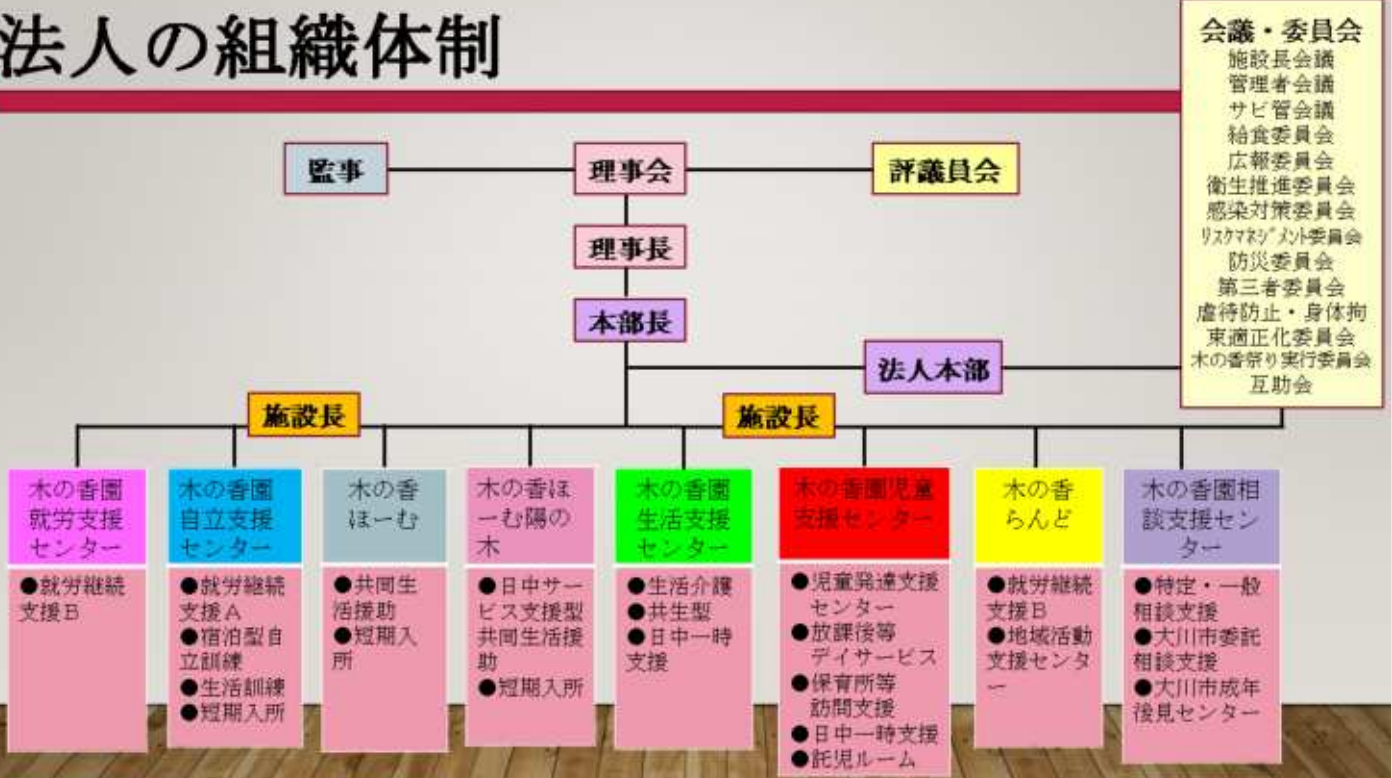
- (1)人材育成……………人材開発計画プログラムの発信と実施
- (2)リスク管理……………業務継続(BCP)の作成計画
- (3)将来を見つめた経営……………児発セ・陽の木2号館の取組の充実
- (4)組織運営基盤の強化……………理事長への提言制度と実現
- (5)財務管理の強化……………消費税・インボイス制度の対応
- (6)社会福祉法人の取組……………ジョブ型雇用と財政安定の考察
- (7)地域連携の推進……………災害防止に係る協定書の締結
- (8)働きやすい職場環境作り……………健康経営宣言の発信と課題解決

事業運営

【第2種社会福祉事業、その他の事業運営】

- ①木の香園自立支援センター(就労A・宿泊型・短期入所・生活訓練)
- ②木の香ほーむ(GH・短期入所)
- ③木の香園就労支援センター(就労B)
- ④木の香ほーむ陽の木(日中サービス支援型GH・短期入所)
- ⑤木の香園生活支援センター(生活介護、共生型、日中一時)
- ⑥木の香園児童支援センター
(児童発達支援センター、放課後等デイ、保育所等訪問、日中一時、託児ルーム)
- ⑦木の香らんど(就労B、地活、就労準備訓練)
- ⑧木の香園相談支援センター(計画相談、委託相談、成年後見)
- ⑨大川市成年後見センター(成年後見制度、権利擁護モデル事業)

法人の組織体制



木の香園自立支援センター【就労A】

【事業所目標】

- ・楽しく・美味しく・自分らしく
- ・『つなぐ～思いやりの心～』
- ・地域で自立した生活
- ・エンゲージメントの向上
- ・利用者満足度向上

【就労支援】

- ・調理技術向上
- ・安心・安全な給食・配食提供
- ・優しい料理で心が癒されるカフェ

【行事支援】

- ・地域行事への参加
- ・旅行
- ・レクリエーション

【生活支援】

- ・社会的マナー向上
- ・金銭管理スキル向上
- ・衛生・健康に関する支援
- ・対人関係構築向上
- ・関係機関との連携

【職員資質向上】

- ・職員間の情報共有・支援の方向性統一
- ・虐待防止・権利擁護研修
- ・職員の資格取得支援及び研修受講

木の香園自立支援センター【宿泊型・短期】

【事業所目標】

- ・『つなぐ～思いやりの心～』
- ・本人が望む暮らし
- ・エンゲージメントの向上
- ・利用者満足度向上

【修行支援】

- ・環境調整や訓練
- ・自己管理能力・自己理解能力
- ・地域生活修行の支援
- ・食事・栄養

【生活支援】

- ・日常生活能力向上
- ・金銭管理スキル向上
- ・対人関係構築向上
- ・余暇活動

【関連業務】

- ・災害時対応
- ・新型コロナ対応
- ・虐待防止・権利擁護研修

【健康管理】

- ・健康状態の把握
- ・内服管理
- ・関係機関との連携

木の香園自立支援センター【生活訓練】

【事業所目標】

- ・『つなぐ～思いやりの心～』
- ・本人が望む暮らし
- ・エンゲージメントの向上
- ・利用者満足度向上

【自立訓練】

- ・体力作り
- ・食事・栄養
- ・就労体験・訓練
- ・余暇活動

【健康管理】

- ・健康状態の把握
- ・服薬管理
- ・関係機関との連携

【生活訓練】

- ・生活スキルの維持向上
- ・社会適応訓練
- ・金銭管理スキル向上
- ・衛生・健康に関する支援
- ・対人関係構築向上

【職員資質向上】

- ・虐待防止・権利擁護研修
- ・職員の資格取得支援及び研修受講
- ・職員間の情報共有・支援の方向性統一

木の香ほーむ

【事業所目標】

- ・本人が望む暮らし
- ・『つなぐ～思いやりの心～』
- ・エンゲージメントの向上
- ・利用者満足度向上

【生活支援】

- ・対人関係構築
- ・金銭管理スキル向上
- ・地域交流
- ・意思決定支援
- ・日常生活支援

【関連業務】

- ・災害時対応
- ・家庭的な環境

【健康管理】

- ・服薬管理
- ・健康状態の把握
- ・関係機関との連携
- ・利用者・職員の健康管理

【職員資質向上】

- ・職員間の情報共有・支援の方向性統一
- ・虐待防止・権利擁護研修
- ・職員の資格取得支援及び研修受講

木の香園就労支援センター

【事業所目標】

- ・目標工資23,000円
- ・ニーズに即したサービス提供
- ・事故防止
- ・老朽化した施設の維持
- ・利用者満足度向上
- ・エンゲージメントの向上

【就労支援】

- ・農作業（農福連携）
- ・作業技術向上
- ・施設外支援
- ・職場実習支援

【行事支援】

- ・地域行事への参加
- ・旅行
- ・保護者参加型レクリエーション
- ・遊海地区の清掃

【生活支援】

- ・社会的マナー向上
- ・金銭管理スキル向上
- ・衛生・健康に関する支援
- ・対人関係構築向上

【職員の資質向上】

- ・職員間の情報共有・支援の方向性統一
- ・職員の資格取得支援及び研修受講
- ・視察研修
- ・虐待防止・権利擁護研修

木の香ほーむ陽の木

【事業所目標】

- ・自己決定の尊重
- ・快楽な生活環境づくり
- ・保護者等へのサポート
- ・エンゲージメントの向上
- ・secondの木の開設準備

【事業所管理】

- ・個別支援計画に基づく支援（行動障害への対応）
- ・防災・防犯対策
- ・感染対策の徹底
- ・事業継続計画（災害・感染症）
- ・家族会の実施（年1回）
- ・地域交流の実施（年1回）

【食事】

- ・栄養管理
- ・嗜好への配慮
- ・安全な食事の提供
- ・家庭的な環境

【職員資質向上】

- ・強度行動障害支援者養成研修
- ・虐待防止・権利擁護研修等
- ・支援技術の向上
- ・情報共有とチームアプローチ

【健康管理】

- ・医療のケアの提供
- ・健康状態の把握
- ・服薬管理
- ・関係機関との連携

【介護】

- ・個別対応の原則
- ・事故防止
- ・介護指導導入

木の香園生活支援センター

【事業所目標】

- ・人権の尊重
- ・平均利用33名
- ・エンゲージメントの向上
- ・災害・感染症の事業継続

【生活支援】

- ・入浴支援（一部講師対応）
- ・食事・排泄支援
- ・意思決定支援
- ・家族との連携・相談

【個別支援】

- ・個別支援計画に基づいた支援
- ・構造化・視覚化
- ・グループリハ
- ・行事等の社会参加

【看護】

- ・利用者・職員の健康管理
- ・医療ケア利用者の受け入れ
- ・感染症対応

【職員資質向上】

- ・強度行動障害支援者養成研修
- ・虐待防止・権利擁護研修
- ・支援技術の向上
- ・情報共有とチームアプローチ

【保護者・関係機関連携】

- ・年1回の家族懇談会の実施
- ・運動会等の親子レクの開催
- ・特別支援学校との連携
- ・相談支援事業所との連携

木の香園児童支援センター【児童発達支援センター・保育園等訪問支援】

【個別療育】

- ・言葉や生活機能の向上
- ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成
- ・感覚や認知の偏り等から生じる行動障害の予防及び適切行動への促し
- ・PECS等を用いたコミュニケーション支援

【小集団療育】

- ・粗大運動や肢體運動等療育の実施
- ・アタッチメントの形成・機能的行動の支援
- ・感覚運動遊びから象徵遊びへの支援
- ・一人遊びから協同遊びへの支援
- ・PECS等を用いたコミュニケーション支援

【保育所等訪問支援】

- ・保育士等や保護者からのニーズの聞き取り
- ・専門的助言等の関与支援
- ・当園内で習得した技術の大集団への転化

【保護者支援・関係機関連携】

- ・月に1回親子レクの実施
- ・保護者同士の交流の機会の提供
- ・児童発達支援管理責任者による定期的な保護者面談の実施
- ・地域の中核的な支援機関として、関係機関と連携を行うとともに、専門的な知識・技術・経験に基づき、保育所等の後方支援を行う

【職員の資質向上】

- ・在園研修や事業所内研修
- ・定期的な事例検討会
- ・専門職からのSV（福祉士や認定小児科専門医）
- ・ABAやASV
- ・専門職の確保
- ・定期的な防犯訓練・避難訓練の実施

木の香園児童支援センター【放課後等デイサービス】

【事業所目標】

- ・親切丁寧な接遇
- ・感染症予防
- ・安全や過ごしやすさに配慮した環境作り
- ・交通事故防止
- ・近隣の小学校やコミュニティセンターと連携した自然災害等の備えを行い、業務継続を計画する

【個別療育】

- ・リハ職による特別支援計画をもとにした専門療育の実施
- ・利用者自身が自己を取り返せる機会の提供
- ・自己有用感・自己効力感を高める支援

【集団療育】

- ・社会性の向上を目的としたSSTの実施
- ・ルールのあるレクリエーションの提供
- ・外出活動や室内行事
- ・地域社会との交流

【保護者支援】

- ・保護者会の実施
- ・保護者同士の交流の場の提供
- ・定期的な児童発達支援管理責任者による保護者面談の実施

【職員の資質向上】

- ・モニタリングや事例検討会・事業所内研修等の積み重ね
- ・外部の専門研修への参加
- ・資格の取得

木の香園児童支援センター【日中一時支援・託児ルーム】

事業目標

【日中一時支援】

- ・児童発達支援を利用される児童の保護者様の就労を支える
- ・休日に行き場のない利用者様に居場所を提供する

【託児ルーム】

- ・法人職員の仕事と育児の両立を支えるため、就業中の預かり保育を行う（満2歳を迎える年度末まで）
- ・学校等が休業の際の一時預かりを行う（小学3年生まで）
- ・専門職の確保
- ・安心して預けられる環境の整備

木の香らんど

【事業所目標】

- ・目標工賃 25,000円
- ・作業単価UPの交渉
- ・安定した作業の提供
- ・エンゲージメント向上

【就労支援】

- ・作業技術向上
- ・施設外支援
- ・職場実習支援
- ・一般就労支援

【行事支援】

- ・福精連研修旅行
- ・福精連ふれあい大会
- ・レクリエーション
- ・ドリームたぐち

【生活支援】

- ・生活スキル向上
- ・対人関係構築向上
- ・金銭管理スキル向上
- ・権利擁護(虐待防止・日常自立生活支援・成年後見制度の活用)

【職員資質向上】

- ・虐待防止・精神障がい関係研修
- ・支援方向の統一
- ・情報共有とチームアプローチ
- ・全利用者に対応できるスキル

木の香園相談支援センター

【委託相談支援】

- ・一般相談支援の実施
- ・基幹相談支援センターとの連携
- ・自立支援協議会の運営

【サービス等利用計画作成】

- ・作成及びモニタリング件数 680件
- ・サービス担当会議の開催と訪問
- ・24時間対応と質の高い相談支援

【関連業務】

- ・専門研修の受講と資格取得
- ・感染症対応と業務継続計画
- ・相談事業所連携
- ・特別支援教育連携

大川市成年後見センター

【広報業務】

- ・「大川市終活セミナー」の共催
- ・「大川市成年後見フォーラム」の共催(今年度は市民対象)
- ・関係機関への挨拶訪問

【相談業務】

- ・絵カード等を用いた意思決定支援
- ・アウトリーチ支援
- ・後見人等と支援者チームの連携支援
- ・エンディングノート作成支援

【権利擁護支援モデル事業】

- ・意思決定サポーター養成講座の実施
- ・利用者とサポーターのマッチング
- ・利用者・サポーターのモニタリング
- ・意思決定サポーター支援

【成年後見制度利用促進】

- ・権利擁護ネットワーク会議事務局
- ・日常生活自立支援事業から成年後見制度利用への移行支援
- ・筑後地区各中核機関との連携

職員体制

①就労支援センター	正:4名 有:9名	④児童支援センター	正:9名 有:22名
②自立支援センター	正:6名 有:28名	⑦木の香らんど	正:3名 有:6名
③木の香ほーむ	正:1名 有:18名	⑧相談支援センター	正:3名 有:3名
④陽の木	正:3名 有:11名	⑨大川市後見センター	正:1名
⑤生活支援センター	正:6名 有:23名	⑩本部職員	正:3名
正職員39名(+3名) 有期職員120名(+20名) 合計159名(+23名)			

R6年度 予算管理(収入見込)

●介護保険事業収入	1,850千円(1,810千円)
●就労支援収入	129,695千円(119,210千円)
●障害福祉事業収入	659,580千円(626,327千円)
●施設整備等収入	0千円(62,000千円)
●積立資産取崩収入	0千円(0千円)
●拠点区分等取引収入	73,274千円(97,727千円)
資金当期収入計	864,339千円(939,621千円)

※()は前年度

R6年度 予算内訳(支出見込)

●人件費支出	464,950千円(439,311千円)
●事業費支出	85,100千円(86,734千円)
●事務費支出	75,852千円(76,792千円)
●就労支援支出	129,695千円(119,210千円)
●施設整備費支出	16,278千円(95,695千円)
●その他活動支出	74,220千円(98,748千円)
●予備費支出	36,204千円(25,431千円)
当期支出計	882,299千円(941,921千円)
人件費率(事業収入に対する人件費の割合)	70.4%
支払い資金	△17,900,000千円



令和6年度 木の香祭りのお知らせ

日時：令和6年9月28日(土) 11:30～

場所：木の香園生活支援センター前・駐車場



⇐

昨年度のステージ発表の様子。昨年同様、抽選会もあります！

ウォーキングフットボール

SAGA2024

全国障害者スポーツ大会オープン競技



はじめての競技
でしたが、練習
も試合も楽しんで
プレーするこ
とが出来ました



佐賀県で 10 月に開かれる全国障害者スポーツ大会（全障スポ）を前に、佐賀市の SAGA アリーナにて 4/14 に行われました。

東京都や鹿児島県などから 8 チームが出場し、木の香園からも利用者 3 名、職員 12 名でチームを組んで参加しました。

◎ウォーキングフットボールとは…

歩いて行うサッカーの総称。

高齢者の健康を目的に英国で発祥したスポーツ。



歩いてサッカー 笑顔でパス

専門職による療育事業開始のお知らせ



児童支援センターでは、4月より専門職(作業療法士、言語聴覚士)が作ったプログラムにもとづいて、専門的な療育を提供しています。食べること、お風呂に入ること、トイレに行くこと、着がえること。簡単に見える動作も、実はこことからだのいろんな働きが組み合わさってできています。その人が、その人らしく、生活できることを目指して、一人一人に寄りそってプログラムは作られています。



楽しくリハビリ！



●運動療育

- ・体のコントロールが上手になる。
- ・体の発達が促される。
- ・脳の発達が促される。
- ・ストレス発散になる。
- ・自己肯定感が高まる。

●机上作業

- ・手先の細かい作業の練習
- ・集中力、注意力の向上
- ・手指の筋力向上

●ことば、コミュニケーション

- ・ひらがな、物の名前を覚える練習
- ・集中力、注意力の向上
- ・語彙力、形を認識する力の向上

お知らせ

就労支援センター



★リサイクル事業 LINE 登録のお願い★

ご自宅までアルミ缶の回収に参ります。
右のQRコードから友達追加登録をお願いします！
＜リサイクル事業が3分でわかる！＞



LINE 友達登録用
QRコードです。登録
いただいた後、
回収日をお知らせ
します月



一動画の視聴はこちらから！

★授産製品を販売しています★

- ・スプーンフォーク 250円
- ・しゃもじ 300円
- ・へら 300円
- ・さいはし 350円 等



モッカフェ

新メニュー やきいも

値段

- Sサイズ 150円
- Mサイズ 250円
- Lサイズ 350円



お弁当売り場にて販売中！
不定期販売のため、Instagram
での事前予告を要チェック！



KINOKAEN.MOCCAFE



モッカフェでは、季節にちなんだメニューも提供しています。
オードブルの注文も受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。

TEL : 0944-88-8323

ホームページ随時更新中!!!
下記 URL、QR コードより参照ください。

ホームページ URL
<https://www.kinokaen.or.jp/>

QR コード



法人の経営情報に関しては
下記 URL、QR コードより参照ください。

インターネット URL
<https://www.wam.go.jp/>

QR コード

